

平成26年度前期(第40期)教育研究員入所式

○平成26年4月2日、平成26年度前期(第40期)教育研究員の入所式が挙行されました。10月までの6ヶ月間、各自の研究テーマのもと、研究をすすめてゆきます。

島尻教育事務所上原雅志所長、南部広域行政組合金城隆雄教育委員長をはじめ、多くの来賓の方々の激励を受け、緊張の中、決意を新たにした教育研究員の皆さんでした。

前期の教育研究員

所属校・所属園	氏名	領域
与那原東幼稚園	金城睦子	幼稚園教育
潮平小学校	上原 馨	小学校 国語
上田小学校	下地こず恵	小学校 国語
兼城小学校	仲門 学	小学校 算数
長嶺中学校	横田純子	中学校 特別活動

4月の行事予定

- 2日 入所式
- 〃 指導講師委嘱状交付式
- 〃 指導講師連絡会
- 4日 所長講話①
- 7日 局長講話・室長講話
- 9日 クラブ(書道①)
- 16日 職務会
- 23日 指導講師検討会①
(~25日)



写真1 入所式での教育研究員「あいさつ」



写真2 入所式「所長式辞」

教育研究員の決意の言葉

- 子どもたちの、一人一人の思いを大切にしながら、発達に応じた援助の工夫について、研究を深めていきたいと考えています。(金城睦子)
- 今回の研修では、「教えて考えさせる授業」の指導について、より専門的な知識を学び、国語科の指導方法の工夫・改善に役立てられるようにしたいと思います。(上原馨)
- 書くことが苦手だった児童が、自分の思ったことや感じたことを決められた時間内に書くことができ、「できた」という喜びを持たせられるような指導法を研究していきたいです。(下地こず恵)
- 理論と実践の向こう側には、常に子ども達の姿があることを忘れず、研究に励んでいきたいと思えます。(仲門学)
- この研修で生徒達が本音でふれあい、お互いに成長していける学級を構築していくために特活の授業でどのような取り組みができるのかを研究し、現場で多くの先生方と研鑽の成果を共有できればと考えております。(横田純子)